

# 【学校いじめ防止基本方針】

## 中谷小学校 いじめ防止基本方針

心身ともに健やかで、自ら学び心豊かでたくましく生きる力をもった「中谷の子」を育てる。

**家庭・地域との連携**  
より多くの大人が子どもの悩みや相談を受け止めることができるようにするために、学校・家庭・地域が組織的に連携・協働する体制を構築する。  
PTA 公民館運営審議会

**【いじめ防止対策委員会】**  
・目的 すべての児童が安心して学校生活を送り、様々な活動に生き生きと取り組めるよう、学校の内外を問わず、いじめが行われないようにする。  
・組織構成 (校長、教頭、生徒指導係、養護教諭、学校評議員)

いじめ防止推進法第十三条  
学校は、いじめ防止基本方針又は地方いじめ防止基本方針を参照し、その学校の実情に応じ、当該学校におけるいじめの防止等のための対策に関する基本的な方針を定めるものとする。

**教育活動の重点  
人権教育の推進**  
1 年間計画への位置付けをする。  
2 道徳的意識の高揚と実践力を育てる道徳教育の徹底を図る。  
3 豊かな感性を育む情報教育の充実を図る。  
4 全校一斉道徳授業の授業参観(心の教育の日)の充実を図る。  
5 全職員の共通理解と共通実践を図るための校内研修の充実。

**目指す学校像**  
豊かな愛情に満ち、信頼に結ばれた学校

**目指す子ども像**  
心豊かで明るく、思いやりのある子ども

**【いじめの未然防止】**  
1 子どもや学級の様子を知る。 ……気づく感性の高まり 実態把握  
2 互いに認め合い、支え合い、助け合う仲間作り。 ……自尊感情を感じとる心の居場所作り 子どもたちのまなざしと信頼  
3 命や人権を尊重し、豊かな心を育てる。 ……人権教育 道徳教育 体験教育の充実  
コミュニケーション活動を重視した体験活動の充実  
4 保護者や地域住民への働き掛け。 ……授業参観 学校便りや学級通信等による情報周知と協力依頼

**【いじめの早期発見】**  
1 いじめに気付く力を高める。(Momの共通理解) ……子どもたちの立場に立つ 共感的に理解する アンテナを高くする。  
2 早期発見のための手立て。  
○ 日々の観察へ子どもがいるところには、教職員や家族地域住民がいる ○ 観察の観点へ集団を見る視点が必要  
○ 生活ノートへコメントのやり取りから生まれる信頼関係 ○ 教育相談へ気軽に相談できる雰囲気作り ○ 実態調査  
3 相談しやすい環境づくり。(本人からの訴え、周りの子どもからの訴え、保護者からの訴え) ……心身の安全保障、信頼関係の構築

**【いじめに対する措置】 参照：いじめが起こった場合の組織的対応の流れ**  
1 教職員全員の共通理解、保護者の協力、関係機関・専門機関との連携の下で取り組む。  
○ 特定の教職員で抱え込まず、速やかに組織で対応。 ……正確な実態把握 指導体制・方針の決定  
○ 被害児童生徒を守り通す。 ……子どもへの指導、支援 保護者との連携  
○ 加害児童の人格の成長を旨として、教育的配慮の下、毅然とした態度で指導する。 ……子どもへの指導、支援 保護者との連携  
2 継続的に支援や指導を行う。 ……思いやりあふれる心の教育の充実

**各種組織等との連携**  
・学校保健委員会  
・家庭教育学級  
・中谷小学校生活指導連絡会  
・スクールガード  
・民生委員  
・学校ネットパトロール事業  
検索結果の活用  
・SSWとの連携 など

**啓発資料の活用**  
・いじめ対策必携  
・いじめ対策リーフレット  
・ネットいじめ対策リーフレット

**各種アンケートの活用**  
・「学校楽しいーと」  
・「SNSチェックシート」 など

### 【年間計画(案)】

月	いじめ防止対策委員会の取組	実態把握等	各教科・特別活動等	(児童)生徒会活動	道徳・情報モラル関連	全校講話	家庭地域との連携
4	職員研修 学校基本方針等の共通理解 取組評価アンケートの作成 「いじめ問題を考える週間」の取組検討と検証	○生活ノート ○日常の言動 ○毎日の健康観察等	各教科指導計画の確認 「いじめ問題を考える週間」の実施(授業参観)	1年生を迎える会	各教科指導計画の確認 (中学年)「ネットゲームに夢になると」「そのページ、確認しなくても大丈夫?」(高学年)「パスワードについて考えよう」「軽い気持ちのID交換から」	校長	PTA総会での周知 家庭訪問実態把握 いじめ問題学習会
5	生徒指導事例研修① 実態に基づいた対応策の検討	(学校) 友達と仲良くするための					
6		アンケート	人権教室	いじめ0宣言			家庭教育学級
7	いじめ防止対策委員会① 取組評価						
8	人権同和教育研修(年間2回程度) 2学期の活動検討	「学校楽しいーと」 (5月・9月・1月実施) ・「SNSチェックシート」 (7月・12月実施)				生徒指導係	異年齢とのふれあい(育成会キャンプ等)
9	「いじめ問題を考える週間」の取組検討と検証		「いじめ問題を考える週間」の実施(授業参観)		(中学年)「ひとりよがりのかいかたにならないように」 (高学年)「うまくつたあったかな?」	校長	
10							
11			高齢者との交流学習				
12	いじめ防止対策委員会② 取組評価 3学期の活動検討	教育相談月間 保護者 ……10月個別面談 児童 ……6・2月個別面談	校内人権週間				
1							
2	いじめ防止対策委員会③ 取組評価		「心の教育の日」授業参観			校長	家庭教育学級人権教室
3	次年度活動計画案作成			1年間を振り返って 6年生を送る会			